

## II 救護施設葵寮

葵寮は、生活保護法第38条の規定に基づき、身体上又は精神上著しい障害があるために日常生活を営むことが困難な要保護者を福祉事務所の措置により入所させて、生活扶助を行うことを目的とする救護施設であるが、近年は、セーフティネットとしての機能を果たすべく、障害者だけでなく、ホームレス、DV被害者、触法者など地域において生活することが困難な者なども幅広く受け入れをしている。

また、利用者の自立の助長を図るため、利用者個人の意向をできる限り尊重し、健康で安全な生活ができるよう支援を行っている。

平成24年度の実施状況は次のとおりである。

### 1 利用者の状況 平成25.3.31現在

#### (1) 保護実施機関別利用者数 (人)

	袋井市	御前崎市	掛川市	島田市	藤枝市	焼津市	静岡市			富士市	富士宮市	沼津市	熱海市	御殿場市	伊豆市	伊東市	下田市	県中部	県賀茂	自費入所	計
							葵区	駿河区	清水区												
男	0	1	1	3	1	0	13	2	3	2	2	3	0	2	1	1	0	1	1	0	37
女	2	0	0	1	2	5	20	1	3	0	1	1	1	2	0	0	1	2	3	1	46
計	2	1	1	4	3	5	33	3	6	2	3	4	1	4	1	1	1	3	4	1	83

#### (2) 年齢別構成 (人)

	40才未満	40～49才	50～59才	60～69才	70～79才	80才以上	計
男	0	6	2	24	4	1	37
女	1	1	6	24	11	3	46
計	1	7	8	48	15	4	83

平均年齢 64.8才 (男 62.2 女 66.7)

最高 男82才 女87才 最低 男41才 女38才

#### (3) 入所期間別構成 (人)

	5年未満	5～9年	10～14年	15～19年	20年以上	計
男	16	13	2	1	5	37
女	8	8	2	8	20	46
計	24	21	4	9	25	83

平均入所期間 14年5ヶ月 最長入所期間 46年9ヶ月

#### (4) 障害別構成 (人)

	知的障害	精神障害	身体障害	精神障害	知的障害	精神障害	身体障害	知的障害	身体障害	精神障害	その他	計
男	7	17	1	3	2	2	2	2	2	3	37	
女	13	18	2	10	0	3	0	0	0	0	46	
計	20	35	3	13	2	5	2	2	2	3	83	

## (5) 平成24年度 月別利用状況 (人)

月別	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
入 所	2		1				1		2			1	7
退 所	入院				1								1
	他施設	1			1		1					1	4
	帰宅											1	1
	死亡				1								1
初日在所者数	83	84	84	85	84	83	82	82	82	84	84	84	(83.4)

(年平均)

## (6) 一時入所

精神科病院入院患者の退院に向けた体験利用として一時入所の受け入れを行った。

利用者1名 2回 延利用日数22日

## 2 処遇の状況

## (1) 集団支援

集団生活を送るため、起床から就寝まで最小限度の日課を定め、生活に必要な当番、作業、レクリエーション、リハビリ等の活動メニューを用意して、各人が生活意欲をもって過ごせるよう努めた。

## (2) 個別支援

各利用者ごとに希望要望を取り入れた支援計画を作成し支援を実施している。状況の変化に対応するためモニタリングを行い、常に利用者の立場に立った支援に心掛けた。

## (3) 自立支援

利用者の中で自立の可能性のあるものに対しては、他の就業支援施策の利用を行い、自立のための訓練を実施した。24年度は2名が参加した。

## (4) 給食

個々の身体的状況に応じた食事内容、病状に対応した食事内容の提供を実施。

個人別栄養基準による食事内容は次表による。

表 1

身体 状況 による 区分	エネルギー kcal	たんぱく質 g	脂肪 %	炭水化物 %	該当利用者数
	2200	72	20~25	50~70	1
	2000	68	20~25	50~70	10
	1800	64	20~25	50~70	21
	1600	60	20~25	50~70	34
	1400	59	20~25	50~70	9
	1200	58	20~25	50~70	8

表2 病態別食種表

食種	該当利用者数
糖尿病食	6
減塩食（心臓・腎臓）	6
透析食	1
肝臓食	1
ゼリー食（ゲル状食事）	3

食事は嗜好を配慮し、季節を感じる行事食を取り入れた。

食事をとおして正しい食習慣を身につけ生活習慣病の予防に努めた。

食事をとおした楽しみとして定期的に自己選択できる選択食を実施。

表3 行事食等

月	季節献立 *寮全体の行事として食事も提供 (毎月1日は誕生日献立)		
4	お花見弁当	10	移転記念献立
5	子どもの日献立 イベント食	11	収穫祭の芋汁献立
6	初夏の献立	12	クリスマス献立、年越しそば
7	土用の鰻献立	1	おせち献立、七草粥
8	夏祭り食	2	節分献立
9	敬老会の赤飯献立	3	雛祭り献立

(5) 健康管理状況

①定期健康診断

検診項目	受診者	回数/年
体重測定	全員	12回
血圧測定	〃	4
検便・検尿	〃	1
心電図	〃	1
血液一般	〃	1
聴打診	〃	2
胸部X線撮影	〃	1
インフルエンザ予防接種	〃	1
歯科検診	〃	1

②診療科別受診人員（延人員）

（人）

内科	外科	精神科	眼科	皮膚科	呼吸器科	泌尿器科	歯科	耳鼻科	婦人科	整形外科	脳外科	心臓外科	神経内科	透析	救急	計
381	32	616	43	51	8	140	166	22	4	23	13	9	13	156	6	1683

③診療科別入院人員

（人）

	内科	外科	精神科	泌尿器科	脳外科	計
男	3	3	1	2	1	10
女	0	4	12	0	0	16
計	3	7	13	2	1	26

(6) 主要行事実施状況

（人）

実施時期	行 事 内 容	参加人員
4.5	花見	81
5.17	温泉レクリエーション	12
6.2	動物ふれ合い体験	80
6.8	ソフトボール大会	20
6.19 6.26	演芸レクリエーション	24
7.12	外食レクリエーション	14
8.4	与一町内会夏祭り	12
8.23	葵寮夏祭り	83
8.28	ひまわり会	8
9.30	第33回ふれあい広場参加	38
10.11	ドライブレクリエーション	20
11.27	外食レクリエーション	16
12.13 12.20	演芸レクリエーション	24
1.17	温泉レクリエーション	11
2.12	ひまわり会	4
3.14	ドライブレクリエーション	17

以上のほか、毎朝中庭においてラジオ体操を行うとともに、運動を兼ねた散歩を午前・午後2回実施した。

毎週木曜日は、日本舞踊の稽古及びクラブ活動を行った。また月2回の音楽会（音楽療法）・誕生会・運動療法を行うと共に適時ケア体操を行った。

外出に関しては、単独で外出する自由外出、職員と外出する担当外出、グループで外出を行うグループ外出にて対応した。

平成24年度は職員からの業務改善提案により、新たに、動物ふれ合い体験、文具売店等を実施し、支援の充実を図った。

### 3 その他

#### (1) 防災訓練実施状況

##### ①総合防火訓練

年2回、施設内出火の想定で、自衛訓練を実施。避難誘導訓練のほか機材等の点検整備を行った。（4月・11月）

また、職員の手薄な夜間にも対応できるよう夜間訓練を行った。（7月13日）

##### ②総合防災訓練

テント張り、非常食・非常袋・医薬品・発電機作動の確認を行った。（9月・3月）

##### ③その他

福祉総務課実施の「社会福祉施設防災の日」の防災訓練に参加。（11月1日）

#### (2) 利用者との対話会等

- ・利用者の要望、意見を支援に反映させるため、毎月面接相談を実施した。
- ・利用者全体での対話会を年2回（4月・10月）、苦情解決第三者委員にも出席していただき実施した。

#### (3) 職員研修

職員の資質向上を図るため、施設内研修を実施するとともに、外部で実施される研修会にも可能な限り参加した。

##### ・施設内研修

精神科医による研修会（5/10・10.18・11.8・12.6）

救急法講習会（10/27）

衛生講習会（11.21）

県救協看護師研修会（1.31）

他、外部研修会を受けての内部研修会

- ・外部開催研修参加 39回 延べ参加者47人

(4) 施設設備整備等

- ・ 出入口の手洗い場増設
- ・ 省エネ対策として遮光カーテン設置、金属壁への断熱材設置
- ・ GHP 室外機の経時修理、その他、厨房機器等の修理
- ・ パソコンシステム（ハード・ソフト）更新
- ・ 非常用照明器具一部取替え

(5) 慰問・奉仕等の状況

実施時期	慰問者等の住所氏名（敬称略）	慰問等の内容
6. 2	静岡農業高校	動物ふれ合い体験
6. 16	英和女学院	ゲーム等
8. 20	清水区 兼子房雄	マジック
10. 6	葵区北 青木衛市	フルート演奏
10. 23	田町幼稚園	歌と音楽
10. 25	英和女学院	ゲーム等
12. 1	A`B23バンド	バンド演奏
12. 18	雙葉学園	ビンゴゲーム等
12. 22	英和女学院	歌・ゲーム等
毎月 1 回	ノーマライズ（音楽慰問グループ）	音楽演奏
毎週 2 回	葵区福田ヶ谷 大塚ヨネ子	手芸指導

(6) 物品寄贈

時期	寄贈者等の氏名（敬称略）	寄贈等の内容
4. 8～	ノーマライズ 岩本代表	タオル 220枚
5. 11	長島玄雄	お茶 3kg 菓子
6. 16	英和女学院	花
8. 3	与一町内会	菓子 100袋
8. 7	与一町内会	綿菓子機ケース
10. 23	田町幼稚園	鉢植え花
10. 25	英和女学院	果物
11・12月	深井商店	日用品多数
11. 13	お茶日本一コンテスト実行委員会	米 37kg
12. 13	静岡信用金庫松富支店	花苗24ポット
12. 18	雙葉学園	花 カード